

AGUD・P Library Letter

2024年 8月利用状況

令和6年9月2日

(1)開館日数及び入館者数

昼間・9:00～17:30(末盛18:00)、夜間・17:30(末盛18:00)～20:00

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	19	10	3,497	315	3,812
末盛	15	15	1,000	67	1,067
合計	—————		4,497	382	4,879

学外利用者(登録なし)	楠元	0
	末盛	0

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	50	51	1	102

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
12	0	3

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	84	78	1	163

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	7	(2)	学外貸出	0	(0)
学外依頼	11	(3)	学外借受	0	(0)
合計	18	(5)	合計	0	(0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	0
学外借受	0
合計	0

(4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学内貸出	0
学内借受	17
合計	17

「二百十日」という言葉をご存知ですか。雑節のひとつで、立春から数えて210日目の日のこと、日にちは九月一日前後になります。今年の「二百十日」は八月三十一日で、この日、台風10号の影響で当図書館は臨時休館になりました。

農作物に暴風の被害がないことや豊作を祈願する「風祭り」が各地で行われるのもこの時期です。お米が各地のスーパーで軒並み在庫切れの昨今、収穫の無事を切実に願わずにはられません。

さて、宮澤賢治の童話『風の又三郎』の中で、谷川の岸にある小さな学校に「高田三郎」という赤毛の少年が転校してきたのも九月一日(二百十日)のことです。夏休みを終えて登校した土地の子どもたちと三郎との10日間あまりの交流が、初秋の風景や空気と共に味わい深く描かれます。彼は普通の転校生なのか、それとも.....

当館にも所蔵がありますので、ぜひこの時期に読んでみてください。

(参考 『風の又三郎』 請求記号:080/10、『風の又三郎:宮澤賢治童話集 上』 請求記号:080/11 とともに楠元1階所蔵。他、日進・名公キャンパスにも所蔵有り。)